

北区地域保健福祉計画「中間のまとめ」に関する パブリックコメント実施結果と区の考え方について

- 1 意見提出期間 平成 18 年 12 月 20 日(水)～平成 19 年 1 月 15 日(月)
- 2 意見提出者 提出者人数(区民) 2 名(電子メール 1 名、郵送 1 名)
- 3 意見総数 4 件
- 4 主な意見

	意見の概要	区の考え方
1	<p>地域活動に参加しやすい仕組みづくり、地域で核となる人材の育成やネットワークの形成など、地域コミュニティの再生に向けた取り組みを進めてほしい。</p>	<p>各個別計画に基づき、今後、地域活動が生み出されるきっかけづくりや人材の育成、連携やネットワークの構築のために、区及び地域において、様々な取り組みをいたします。</p>
2	<p>少子高齢化や都市化が進み、人と人とのつながりが薄れ、地域における扶助機能の低下が年々加速しているように感じます。区民の生活課題も多様化してきている中で、行政の役割にも変化が求められているのではないのでしょうか。</p> <p>また、地域における助けあいの重要性を認識しながらも、昔のような密接な近所づきあいというよりは、ゆるやかでさりげない「つながり」が重要なのではないのでしょうか。</p>	<p>ライフスタイルの多様化やプライバシー等に配慮しつつも、地域の中で孤立することなく、見守り、見守られながら、必要な時に助けあいが無理なく行われるような地域社会づくりに取り組んでまいります。</p> <p>そのために、従来からの地縁による支えあいのほかに、NPO やボランティア、コミュニティビジネスによる支援、インターネットを使った情報の提供や共有などにより、新たな都市型の地域活動の実践について、力を入れてまいります。</p>
3	<p>地域におけるささえあい活動を活性化していくため、編み物、手芸、絵、手紙等の区民ボランティアの募集・派遣に力をいれてもらいたい。</p>	<p>NPO・ボランティアぷらざでボランティアに関する幅広い事業を展開しております。広報誌の「ぷらざ通信」にはボランティア募集の記事も掲載することができますのでご活用ください。</p>

4	<p>地域におけるささえあい活動等への行政担当者による出前講座の充実に力をいれてもらいたい。行政側から提示された各種課題の中から、自由に選択し、依頼できるような仕組みにしてもらいたい。広い会場で、一方的に説明するような形ではなく、行政側にとっても身近に区民の意見が聞けるチャンスであり、区民とコミュニケーションを図れる貴重な場になると思います。</p>	<p>身近に区民とコミュニケーションを図ることができる出前講座（職員派遣）につきましては、重要なものと考えております。さらなる充実を図り、より幅広く親しみやすいものとするよう努力いたしますので、今後ともご活用ください。</p>
---	--	---